建設専門工事業合同体験フェア
ー建専連中部の活動についてー

活動期間　令和3年度

令和４年１０月４日

建設産業専門団体中部地区連合会

略称「建専連中部」について

▶設立　平成15年11月　現在19年経過

4月1日から翌々年3月31日の2年間を活動期間と定め、

現在第10期

▶母団体

一社)建設産業専門団体連合会（建専連）

正会員＝34団体　　地区建専＝10地区

▶当中部地区は、活動をともにするものの、正式な傘下団体

ではありません　　　→議決権なし

▶発足時は、建設専門業団体間の情報ネットワークの構築が主な目的でしたが現在は、

・担い手の確保・育成

・業界の社会的地位向上

・技能者の処遇改善

が活動の大きなテーマとなってきています

▶加盟20団体

会長1名　副会長5名

理事2名　監事2名　事務局長1名

慣例で副会長職から持ち回りで会長を選出しています

▶エリア　原則　岐阜県　静岡県　愛知県　三重県

主な事業内容

- ▶7月頃　国土交通省地方整備局との意見交換会
- ▶建設労働者育成支援事業　年3回
  厚労省→建設業振興基金受託→建専連中部と契約
  この秋、「就職氷河期世代向けコース」を開講
- ▶不定期　日建連中部支部との意見交換会
- ▶秋冬頃　建設専門業合同体験フェア
- ▶1月　　賀詞交歓会
- ▶2月頃　建設業経営支援研修会(先週開催したばかり)

体験フェアの経過　過去5回実施

回　数	開催年	会　場	出展ブース数	参加生徒数
第1回	平成28年5月	ナディア パーク	体験2 パネル8	50
第2回	平成29年5月	吹上ホール	体験7 パネル5	330
第3回	平成30年11月	オアシス21	体験12	240
第4回	令和元年10月	ポリテクセンター 中部	体験13	160
	コロナ中止			
第5回	令和3年12月 二日間	ポリテクセンター 中部	体験13	330

分担して参加生徒を募集

▶中部地整担当

・担い手ネットワーク協議会経由　2校

・各県建設業協会から推薦一校　3校　　三重県の実績がない

　建設業協会にはバス費用を協賛いただいている

▶建専連中部担当

・独自にパイプのある工芸工業系高校、専門校　6校

・バス費用を主催者負担とし、学校側が動きやすいように配慮

学校側との日程調整

▶学校の年間予定は年度早々に決まる

・2月初旬には日程を案内し、年間予定に組み入れて頂き、

　4月には各校の予定を確定出来ました

PR活動　協賛・後援依頼

▶協賛（補助あり）

・(一財)戸田みらい基金

・(一社)日本建設業連合会中部支部

・東日本建設業保証(株)

・３県の各建設業協会　　　　　　　　の６団体

▶後援（名義使用）

・国土交通省中部地方整備局　報道関係プレス発表とチラシ

↓

R3合同体験フェア

・愛知労働局

・愛知県

・愛知県教育委員会

・中日新聞社　　　　　　　４行政１報道社

昨年の写真

屋内会場（８ブース）

屋外会場（5ブース）

中部地方整備局　堀田局長の激励と視察

内装）いい刺激もらってます

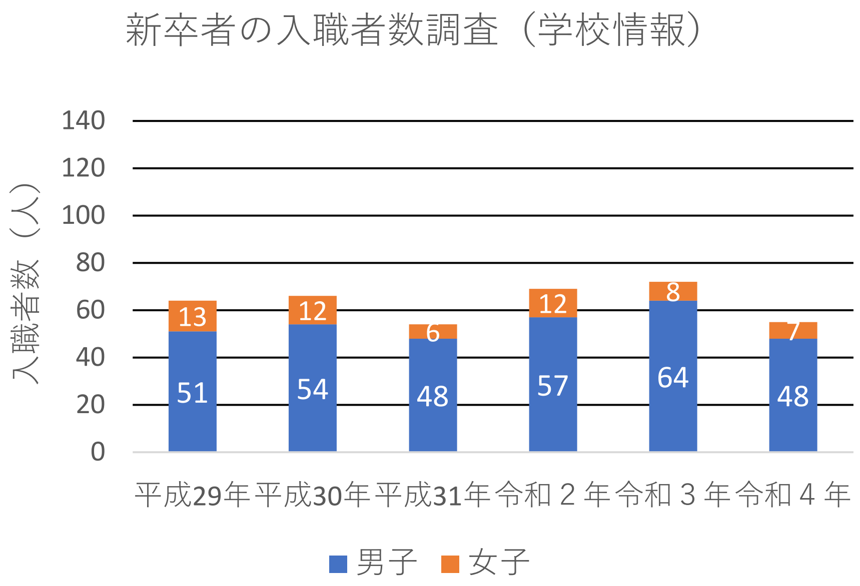
クレーン）是非！当社へ

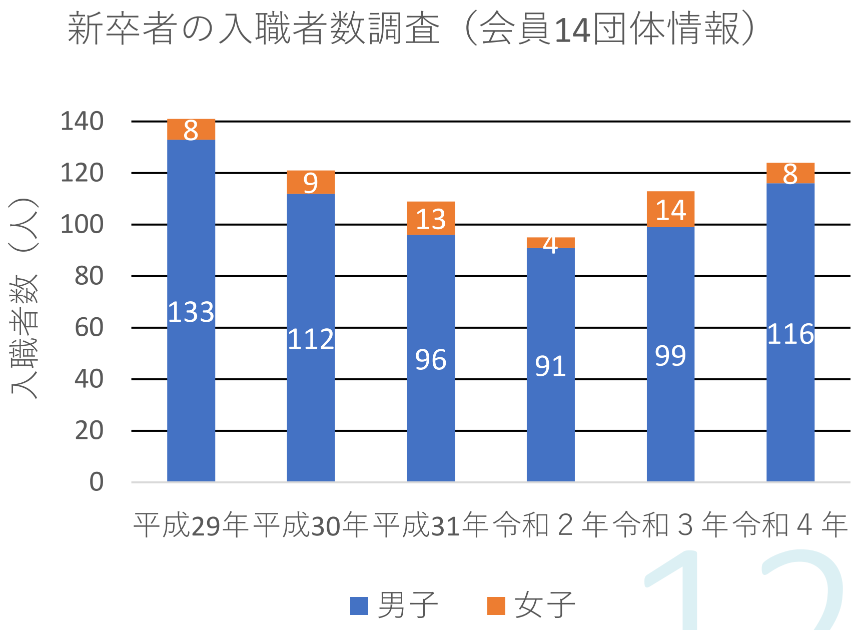
無料駐車場を確保（隣接する小牧市営球場Ⓟを貸し切り）

スタッフ集合写真

成果と効果について

入職者数調査（学校9、会員団体14）





参加生徒アンケート

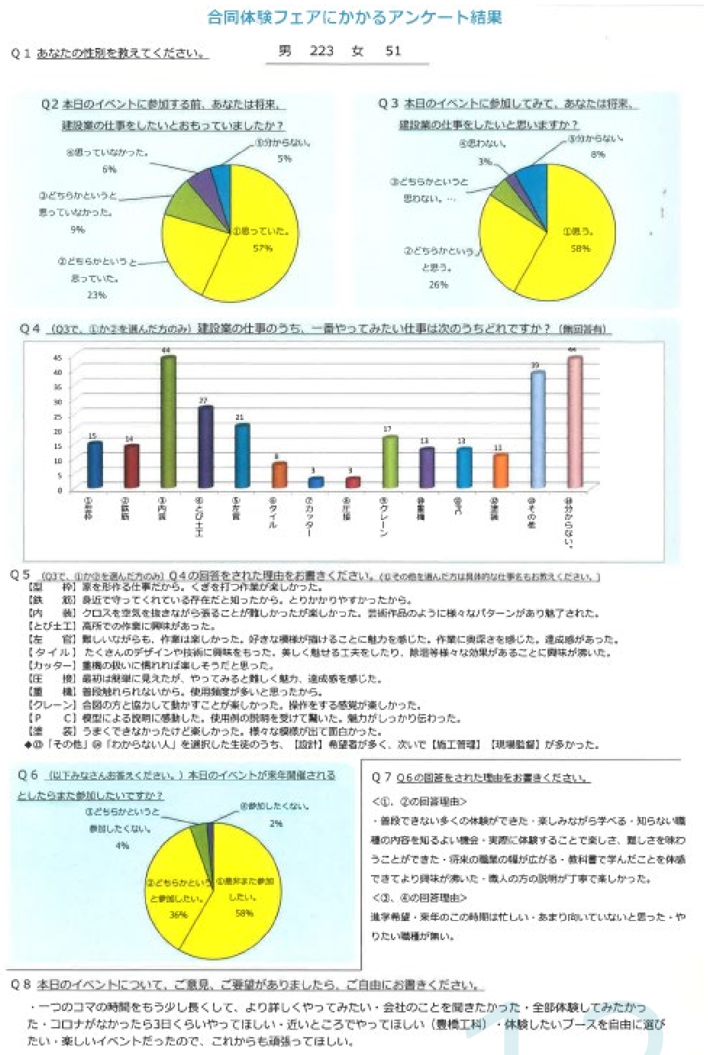
回答数 273名

男 223

女　51

第１３回中部圏建設担い手育成

ネットワーク協議会資料から抜粋



合同体験フェアにかかるアンケート結果

Q１ あなたの性別を教えてください。　男　223　女　51

Q2 本日のイベントに参加する前、あなたは将来、建設業の仕事をしたいとおもっていましたか？

Q３ 本日のイベントに参加してみて、あなたは将来、建設業の仕事をしたいと思いますか？

Q４ （Q3で、①か②を選んだ方のみ）建設業の仕事のうち、一番やってみたい仕事は次のうちどれですか？（複回答有）

Q５ （Q3で、①か②を選んだ方のみ）Q４の回答をされた理由をお書きください。（⑬その他を選んだ方は具体的な仕事名もお教えください。）

【型　　枠】家を形作る仕事だから。くぎを打つ作業が楽しかった。
【鉄　　筋】身近で守ってくれている存在だと知ったから。とりかかりやすかったから。
【内　　装】クロスを空気を抜きながら張ることが難しかったが楽しかった。芸術作品のように様々なパターンがあり魅了された。
【とび土工】高所での作業に興味があった。
【左　　官】難しいながらも、作業は楽しかった。好きな模様が描けることに魅力を感じた。作業に奥深さを感じた。達成感があった。
【タイル】たくさんのデザインや技術に興味をもった。美しく魅せる工夫をしたり、除湿等様々な効果があることに興味が湧いた。
【カッター】重機の扱いに慣れれば楽しそうだと思った。
【圧　　接】最初は簡単に見えたが、やってみると難しく魅力、達成感を感じた。
【重　　機】普段触れられないから。使用頻度が多いと思ったから。
【クレーン】合図の方と協力して動かすことが楽しかった。操作をする感覚が楽しかった。
【P　　C】模型による説明に感動した。使用例の説明を受けて驚いた。魅力がしっかり伝わった。
【塗　　装】うまくできなかったけど楽しかった。様々な模様が出て面白かった。
◆⑬「その他」⑭「わからない人」を選択した生徒のうち、【設計】希望者が多く、次いで【施工管理】【現場監督】が多かった。

Q６ （以下みなさんお答えください。）本日のイベントが来年開催されるとしたらまた参加したいですか？

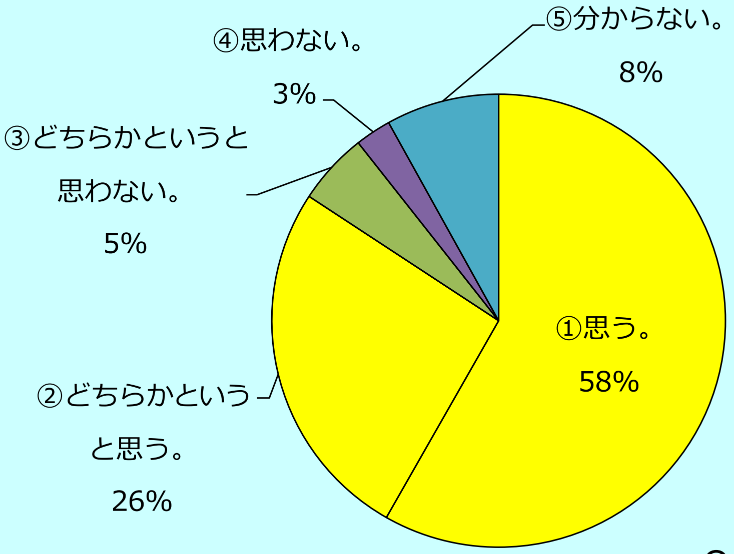
Q７ Q６の回答をされた理由をお書きください。

<①、②の回答理由>
・普段できない多くの体験ができた・楽しみながら学べる・知らない職種の内容を知るよい機会・実際に体験することで楽しさ、難しさを味わうことができた・将来の職業の幅が広がる・教科書で学んだことを体感できてより興味が湧いた・職人の方の説明が丁寧で楽しかった。
<③、④の回答理由>
進学希望・来年のこの時期は忙しい・あまり向いていないと思った・やりたい職種が無い。

Q８ 本日のイベントについて、ご意見、ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

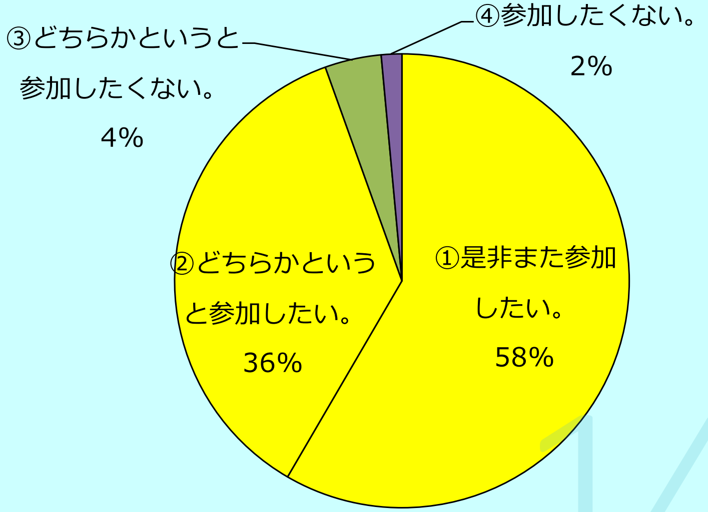
・一つのコマの時間をもう少し長くして、より詳しくやってみたい・会社のことを聞きたかった・全部体験してみたかった・コロナがなかったら3日くらいやってほしい・近いところでやってほしい（豊橋工科）・体験したいブースを自由に選びたい・楽しいイベントだったので、これからも頑張ってほしい。

Q３ 本日のイベントに参加してみて、あなたは将来、建設業の仕事をしたいと思いますか？



あなたは将来建設業の仕事をしたいと思いますか

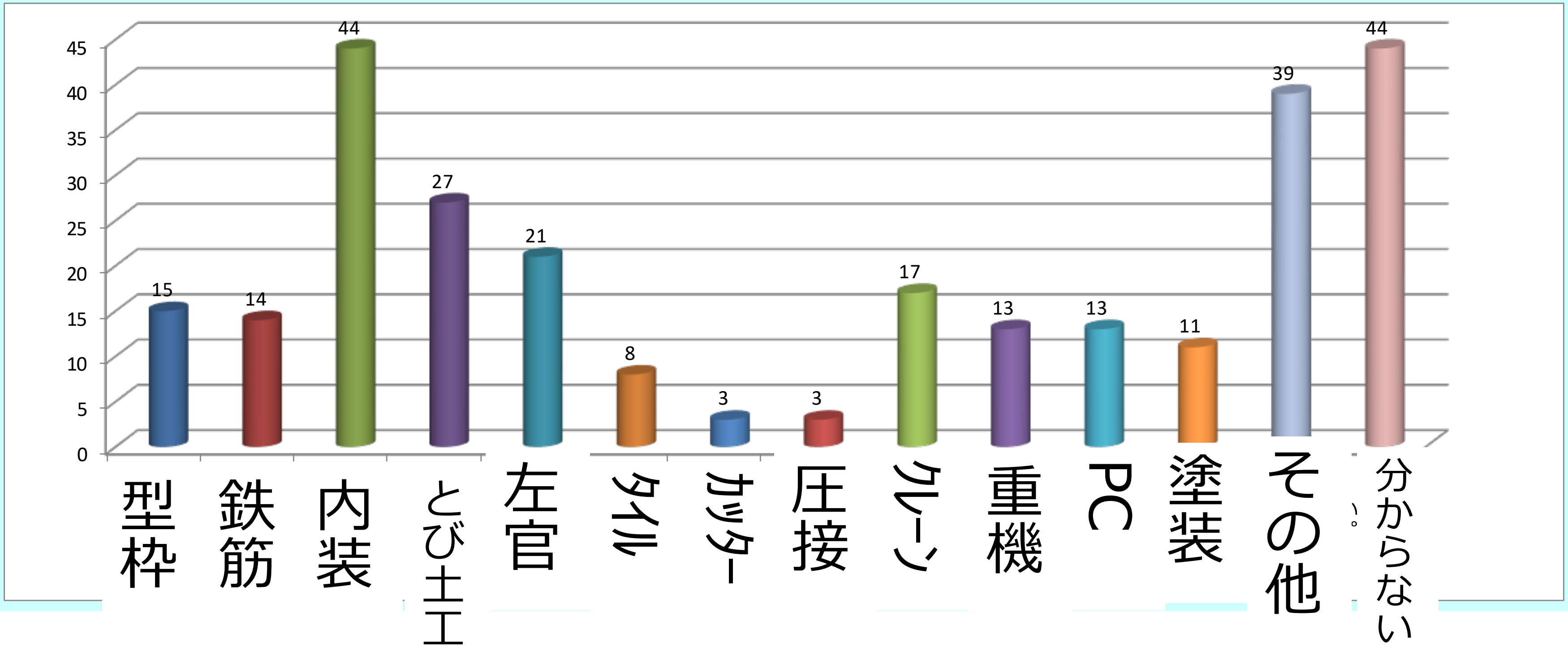
Q６ （以下みなさんお答えください。）本日のイベントが来年開催されるとしたらまた参加したいですか？



本日のイベントが来年開催されるとしたら、また参加したいですか

建設業のうち、一番やってみたい仕事は？

Ｑ４　（Q3で、①か②を選んだ方のみ）建設業の仕事のうち、一番やってみたい仕事は次のうちどれですか？（無回答有）



参加者のナマ声

▶一コマの時間を長くして、より詳しくやってみたい

　昨年は30分刻み　→今年は45分で組み立てます

▶全部体験してみたかった

▶コロナがなかったら三日間くらいやって欲しい

▶体験したいブースを自由に選びたい　　「ごもっともです」

▶楽しいイベントだったので、これからも頑張って欲しい

【会員共通の認識】

二年に亘って順調に参加者を伸ばすことが出来た要因は、

・バス費用を主催者負担として学校が動きやすく出来たこと

・その予算の裏付けとして、みらい基金があったこと

今年の取組み

▶キックオフ会議　7/12　　以後2回の準備会議を経て
▶12月13日　準備設営　　14日～16日　本番
▶参加11校　計570名規模

以上で報告を終わります

ご清聴ありがとうございました